

# 水生昆虫の検索

---

京都府保健環境研究所 環境衛生課

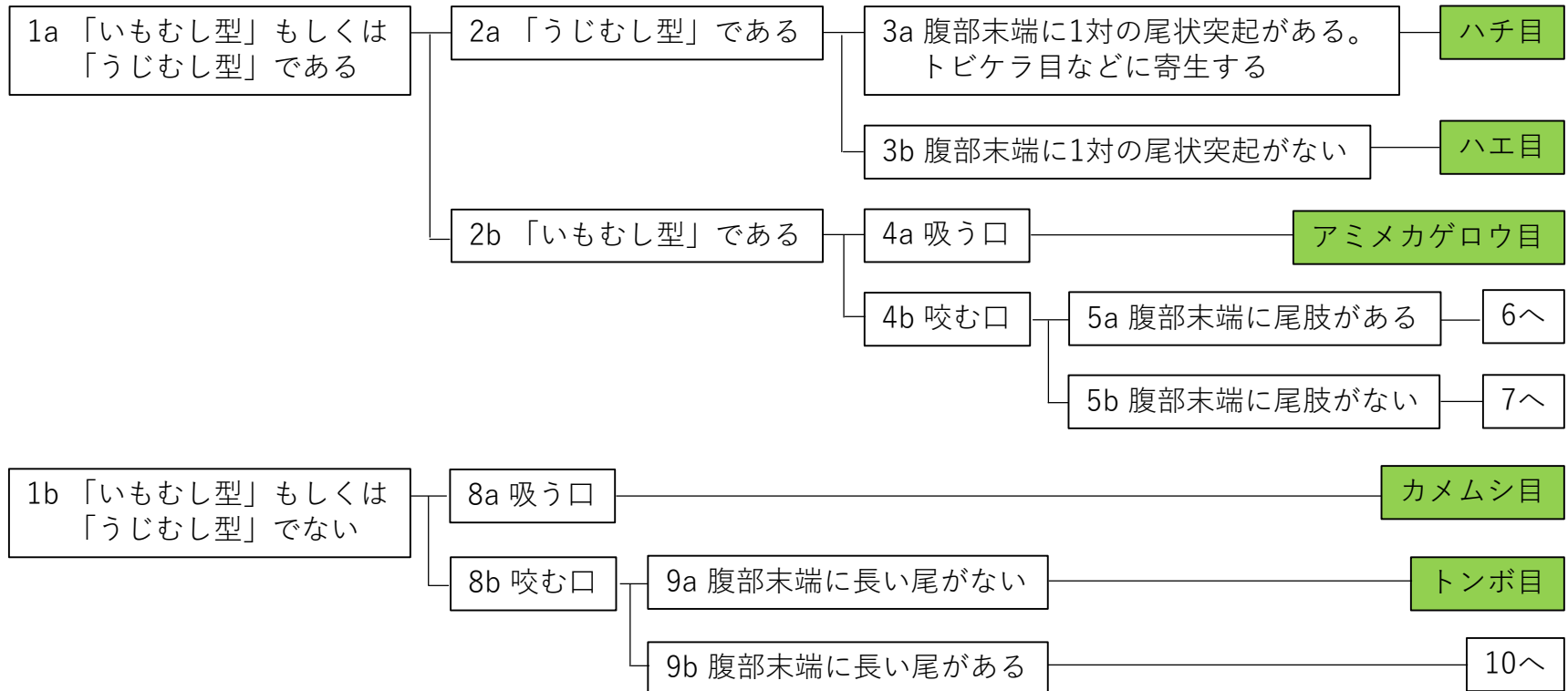
# はじめに

一生のうち、特定の期間を水中または水面で過ごす昆虫を水生昆虫といいます。この資料は、水生昆虫の幼虫を目まで分類することを目的としています。



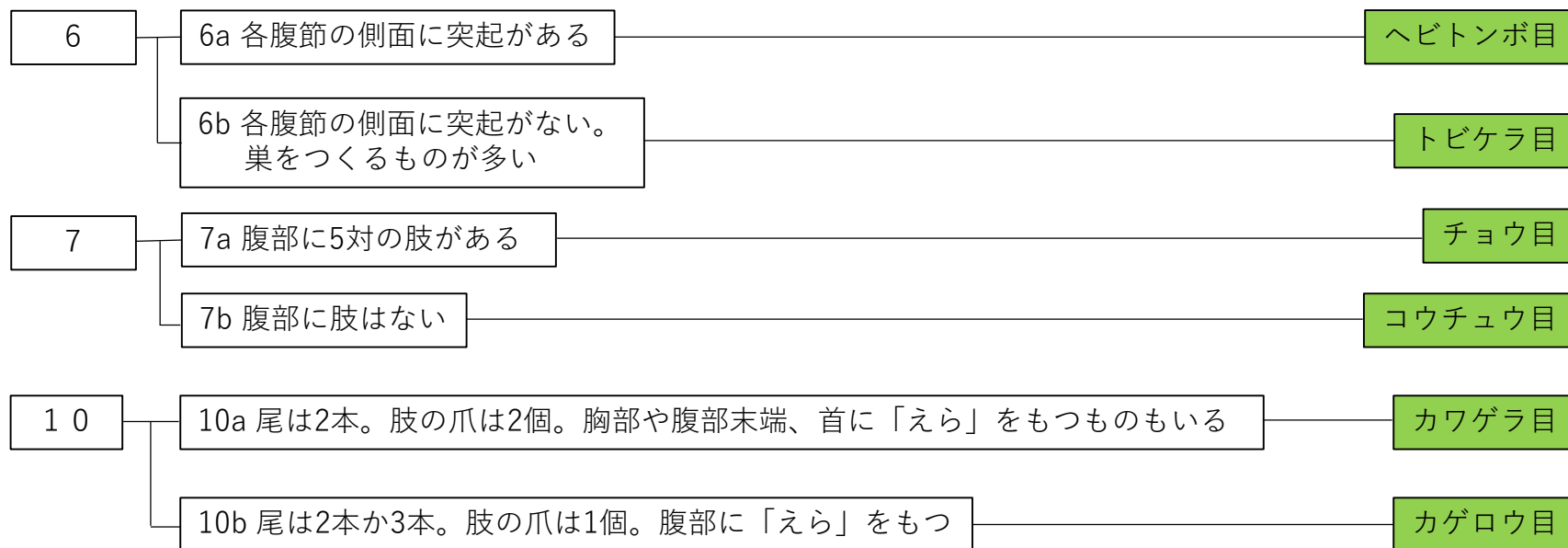
界	動物界
門	節足動物門
綱	昆虫綱
目	カゲロウ目
科	カワカゲロウ科
属	カワカゲロウ属
種	キイロカワカゲロウ

# 検索表



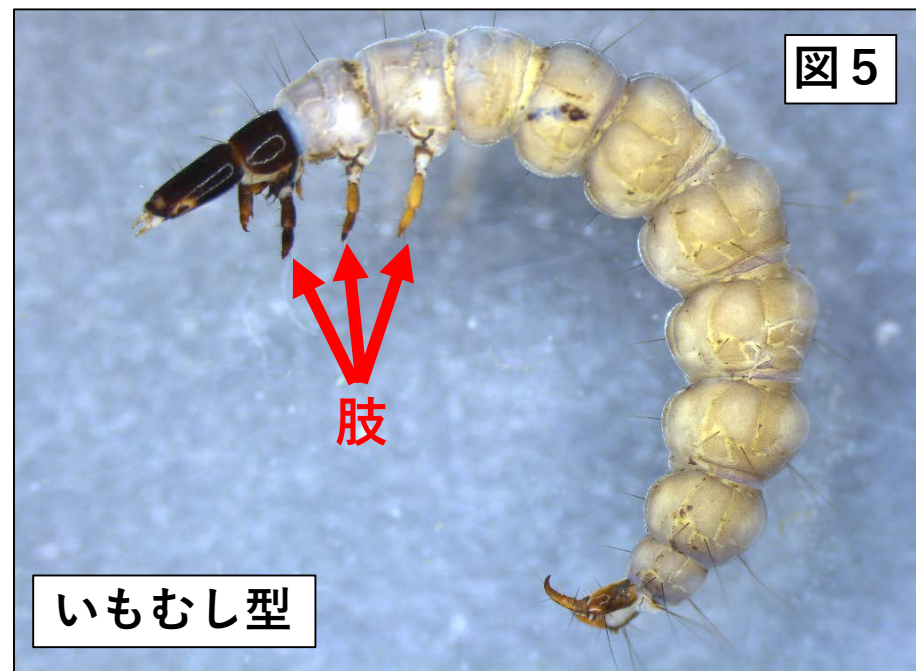
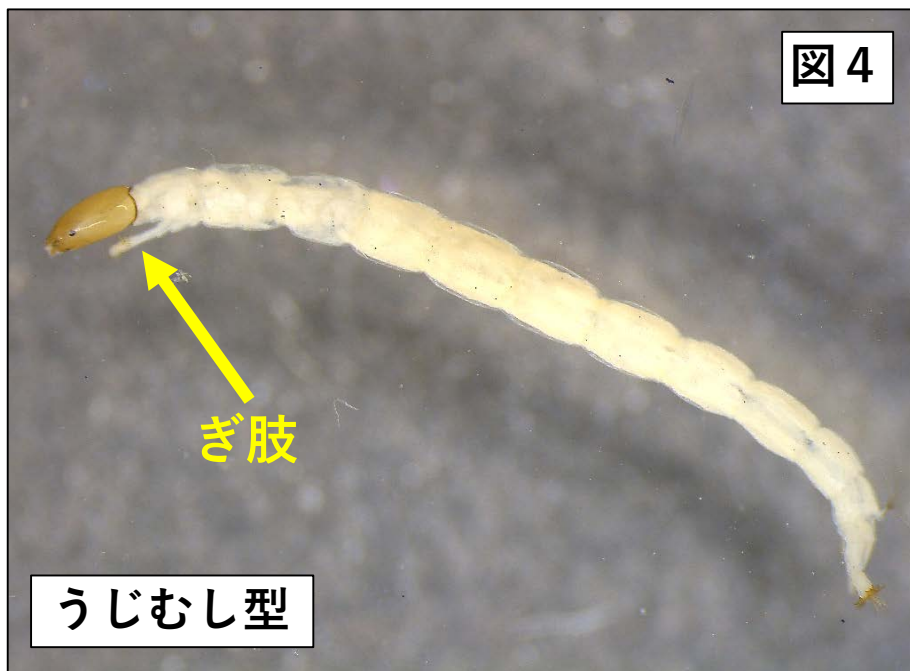
※数字や目名、 (検索表へ戻る) をクリックすると該当するページにジャンプします。  
なお、Adobe Acrobat Reader以外のPDF閲覧ソフトを用いると正しいページにジャンプ  
されないことがあります。

# 検索表（続き）





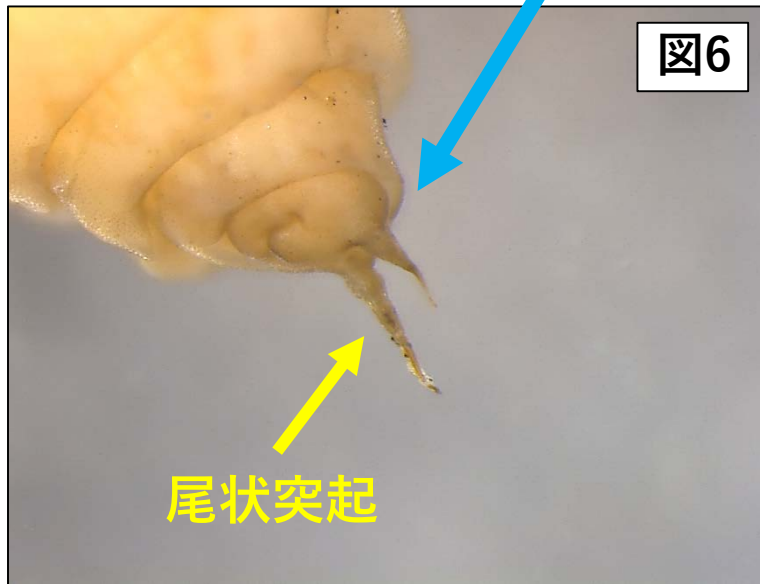
<a href="#">1a</a>	「いもむし型」もしくは「うじむし型」である (図1、2) . . . <a href="#">2へ</a>
<a href="#">1b</a>	「いもむし型」もしくは「うじむし型」でない (図3) . . . <a href="#">8へ</a>



2a	「うじむし型」 (胸部に肢が全くない) である (図4)	・・・ <a href="#">3へ</a>
2b	「いもむし型」 (胸部に3対の肢がある) である (図5)	・・・ <a href="#">4へ</a>



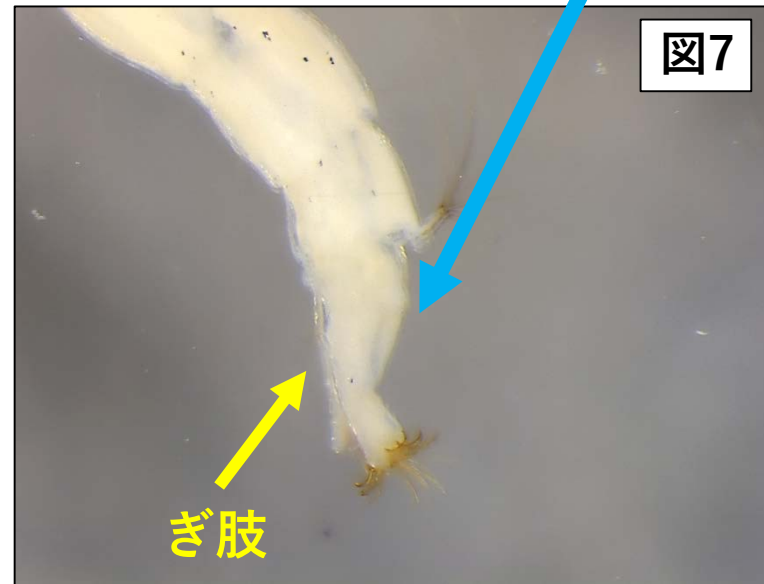
図6



尾状突起



図7



ぎ肢



<p><u>3a</u></p>	<p>腹部末端に1対の尾状突起をもつ（図6）。トビケラ目をはじめとした水生昆虫に寄生する</p>	<p>・・・<a href="#">ハチ目</a></p>
<p><u>3b</u></p>	<p>腹部末端に上記のような尾状突起はない（図7）</p>	<p>・・・<a href="#">ハエ目</a></p>

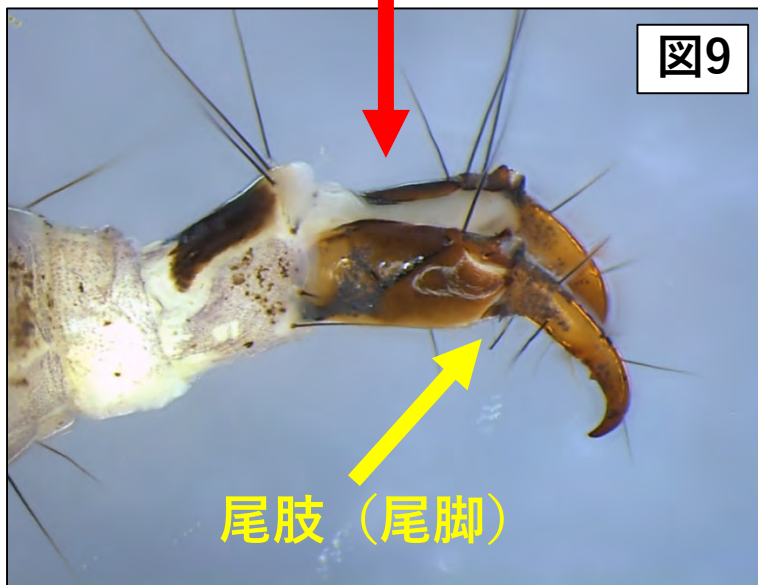
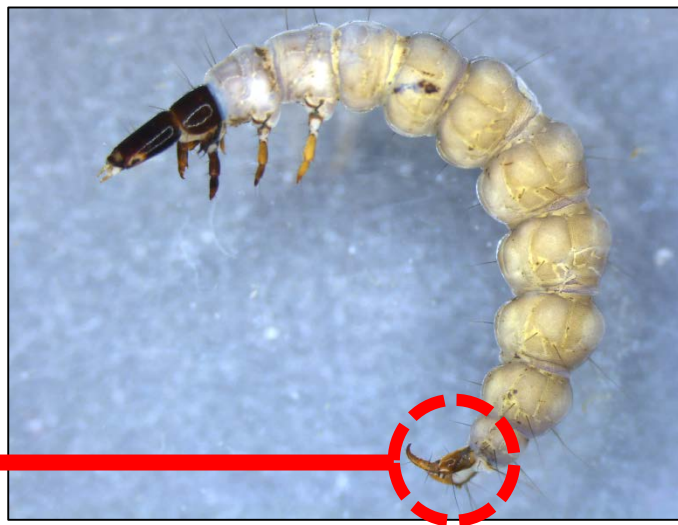


図8



<a href="#">4a</a>	吸う口である	・・・アミメカゲロウ目
<a href="#">4b</a>	咬む口である (図8)	・・・ <a href="#">5へ</a>





<a href="#">5a</a>	腹部末端に尾肢がある (図9)	・・・ <a href="#">6</a> へ
<a href="#">5b</a>	腹部末端に尾肢がない (図10)	・・・ <a href="#">7</a> へ



6a	各腹節の側面に突起がある (図11)	・・・ <u>ヘビトンボ目</u>
6b	各腹節の側面に突起がない (図12)。 巣をつくるものが多い	・・・ <u>トビケラ目</u>

図13



<a href="#">7a</a>	腹部に5対の肢がある	・・・チョウ目
<a href="#">7b</a>	腹部に肢はない（図13）	・・・ <a href="#">コウチュウ目</a>

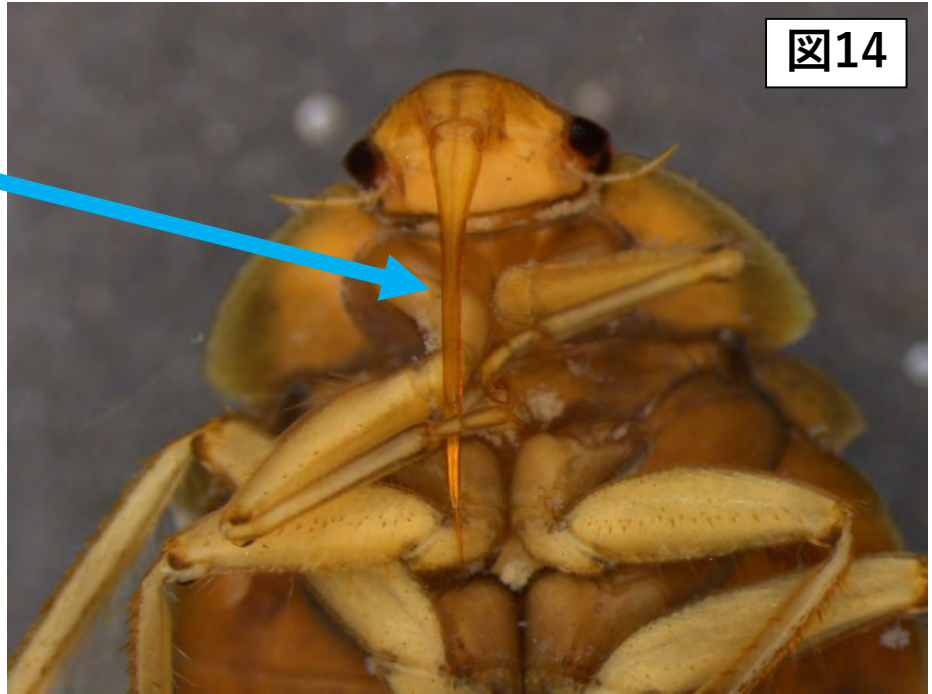
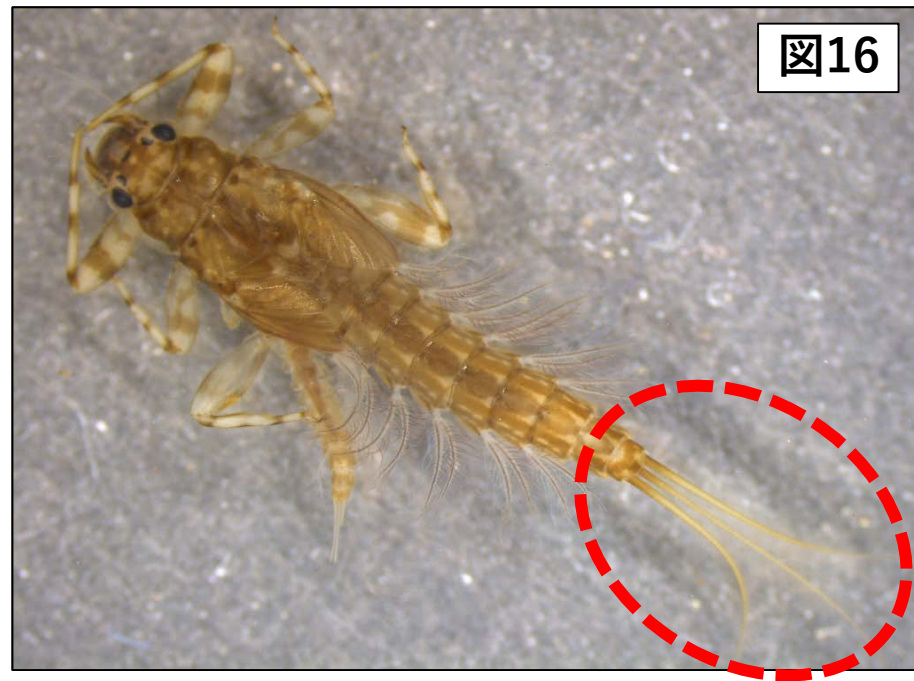
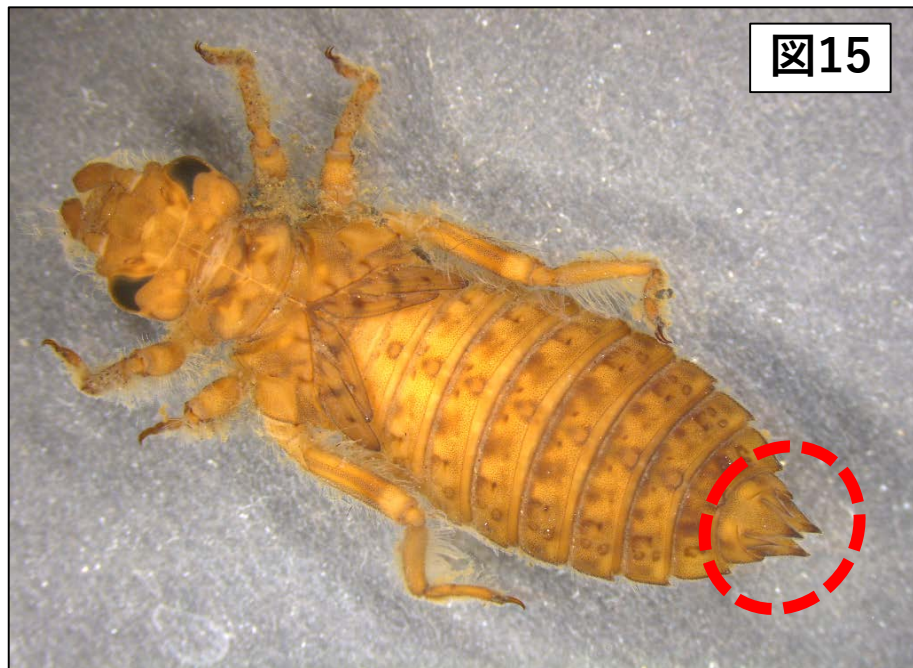


図14



<a href="#">8a</a>	吸う口である (図14)	・・・ <a href="#">カメムシ目</a>
<a href="#">8b</a>	咬む口である	・・・ <a href="#">9へ</a>



<a href="#">9a</a>	腹部末端に長い尾はない (図15)	・・・ <a href="#">トンボ目</a>
<a href="#">9b</a>	腹部末端に長い尾がある (図16)	・・・ <a href="#">10へ</a>

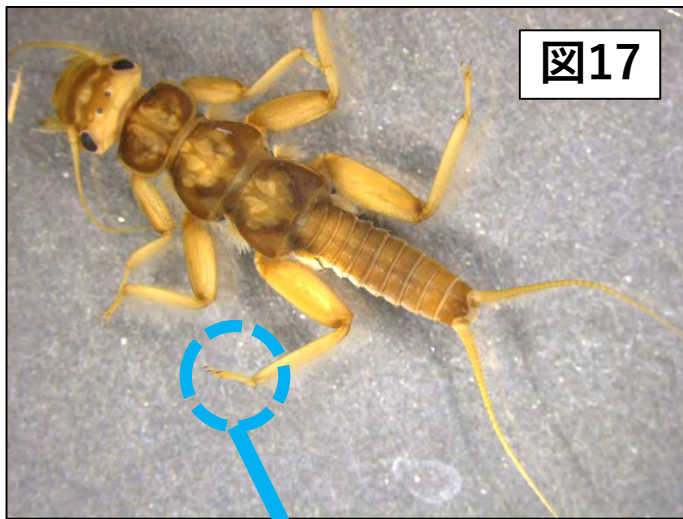


図17



図18



<p><u>10a</u></p>	<p>尾は2本。肢の爪は2個。胸部や腹部末端、首に「えら」をもつものもいる (図17)          …… <u>カワゲラ目</u></p>
<p><u>10b</u></p>	<p>尾は2本か3本。肢の爪は1個。腹部に「えら」をもつ (図18)          …… <u>カゲロウ目</u></p>

# ハエ目



ユスリカ科



ガガンボ科



アミカ科



ブユ科

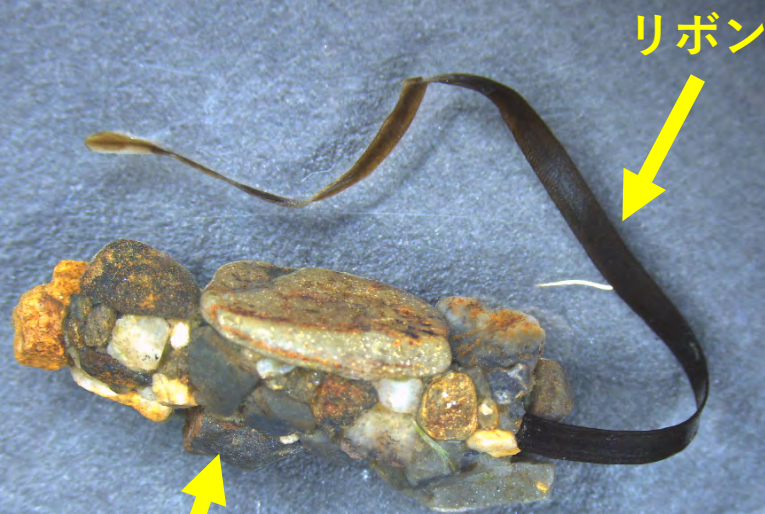
うじむし型。胸部に肢はまったくない。ガガンボ科のように頭部が体の内側に引っ込んでいるものやアミカ科のように特異な形態をしているものも含まれる。



# ハチ目



ヒメバチ科 (ミズバチ)



ニンギョウトビケラの巣

うじむし型。胸部に肢はまったくない。トビケラ目をはじめとした水生昆虫に寄生する。ヒメバチ科のミズバチは、ニンギョウトビケラに寄生し、寄生された巣からはリボンがのびている。





# ヘビトンボ目



いもむし型。胸部に3対の肢がある。咬む口。腹部末端に肢がある。腹部各節の側面に突起がある。ムカデのような印象の大型の水生昆虫。



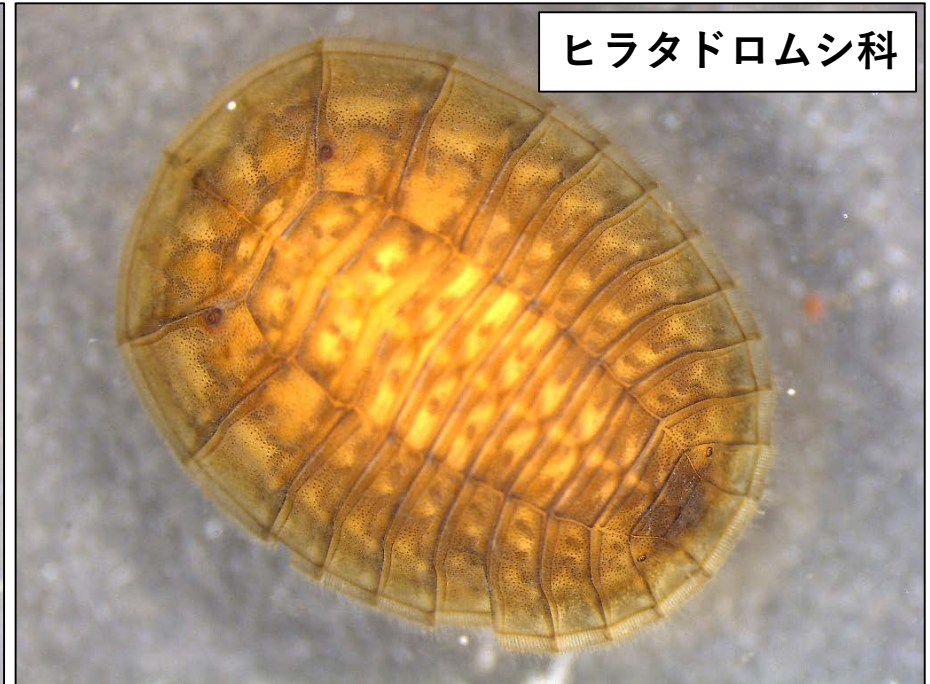
# トビケラ目



いもむし型。胸部に3対の肢がある。咬む口。腹部末端に肢がある。腹部各節の側面に突起がある。巣をつくるものが多い。



# コウチュウ目



いもむし型。胸部に3対の肢がある。咬む口。腹部に肢はない。ヒラタドロムシ科は名前のとおり、平たく特徴的な形態をしている。



# カメムシ目

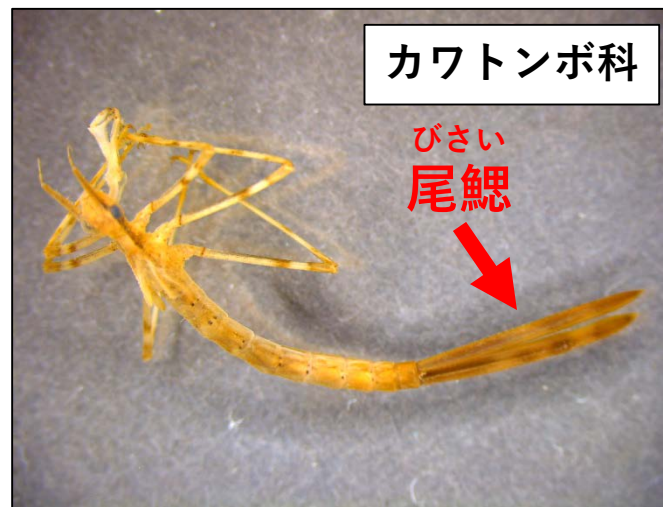


ナベブタムシ科

「いもむし型」でも「うじむし型」でもない。吸う口。幼虫も成虫も同じような形。



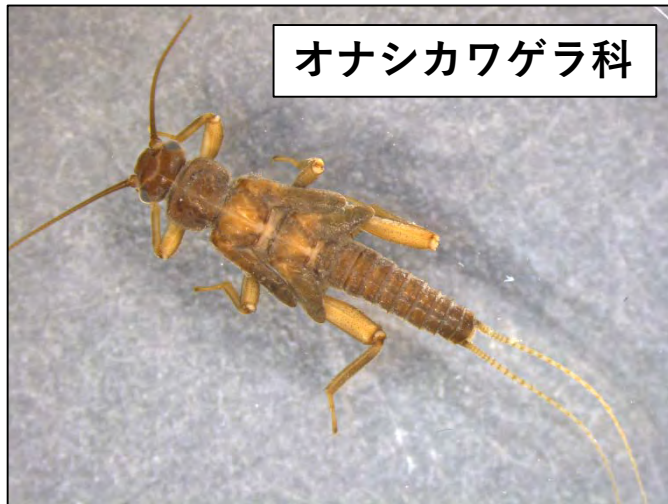
# トンボ目



「いもむし型」でも「うじむし型」でもない。咬む口。腹部末端に長い尾はない（イトトンボ亜目では2～3枚の尾鰓がある）。



# カワゲラ目



「いもむし型」でも「うじむし型」でもない。咬む口。腹部末端に長い尾尾が2本ある。肢の爪は2個。胸部や腹部末端、首に「えら」をもつものもいる。



# カゲロウ目



カワカゲロウ科



コカゲロウ科



マダラカゲロウ科



ヒラタカゲロウ科

「いもむし型」でも「うじむし型」でもない。咬む口。腹部末端に長い尾が2本か3本ある。肢の爪は1個。腹部に「えら」をもつ。



## 参考文献

- 河合 禎次、谷田 一三共編 (2005)  
「日本産水生昆虫－科・属・種への検索」  
東海大学出版会
- 丸山 博紀、高井 幹夫 (2016)  
「原色川虫図鑑 幼虫編」  
全国農村協会
- 谷 幸三 (1995)  
「水生昆虫の観察－安全できれいな水をめざして」  
トンボ出版